

目 次

1. 新代表幹事あいさつ
2. 日本労働社会学会第 28 期第 5 回幹事会 (-2016. 10. 28) 議事録
3. 日本労働社会学会第 28 回総会 (2016. 10. 29) 議事録
4. 日本労働社会学会第 29 期第 1 回幹事会 (2016. 10. 29)

★日本労働社会学会事務局 (第 29 期) ★

★2017 年度年会費納入のお願い★

★住所・メールアドレス変更通知のお願い★

※第 28 回大会シンポジウム、自由論題、及び工場見学の報告記は、次号でお届けいたします。

1. 新代表幹事あいさつ

本年 10 月に、日本労働社会学会の代表幹事に就任いたしました青山学院大学の松尾です。このたびは図らずも代表幹事を務めることになりましたが、これまでの通算 6 年間の幹事経験 (ジャーナル編集委員長、研究活動委員長、事務局長) も生かしながら、本会のために尽力していきたいと思えます。私自身、2001 年の本会入会、特に 2008 年の幹事就任以来、本会の抱える課題や問題については自分なりに認識してきたつもりですが、それらの点について在任中に少しでも改善できるよう頑張りたいと思えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

とはいえ、本会の個々の活動は、他の幹事や一般会員の皆様の日常的なご努力によって支えられることは言うまでもありません。そして、そのような皆様の個々の努力の集合こそが、本会の活動の水準を規定すると言っても過言ではないでしょう。さらに、会員の皆様による本会への真摯な「発言」が、本会の活動や運営の水準を担保するという面もあるでしょう。そうした意味で、会員の皆様の一層のご努力と本会の活動への積極的なお力添えを心からお願ひいたしたいと思えます。

簡単ではありますが、以上をもちまして私の代表幹事就任のごあいさつとさせていただきます。

第 29 期代表幹事 松尾孝一

2. 日本労働社会学会第 28 期第 5 回幹事会 (2016.10.28) 議事録

2016 年 10 月 28 日 (金) 17:30~19:30

於：法政大学大原社会問題研究所会議室

出席者：山田、松尾、戸室、大西、勝俣、小川、長谷川、村尾、松戸、樋口、今井、高橋、鈴木（開催校）

1. 第28回大会（10月28日～30日 法政大学多摩キャンパス）について

- ・大会実行委員長の鈴木会員よりご挨拶があった。出欠はがきの返送状況から、29日、30日の参加見込みは各50人弱となる見込みであることが報告された。
- ・研究活動委員会より、シンポジウムのペーパーが開催校に不着の報告者2名については、本人に当日直接持参していただくことが報告された。
- ・山田代表幹事より、本日13時～15時に工場見学（日本HP 東京ファクトリー&ロジスティックス）を行ったことが報告された。

2. 総会議事について

①議長について（山田代表幹事）

京谷会員に依頼する旨が山田代表幹事より提案され、了承された。

②『年報』編集委員会（大西幹事）

大西幹事から、29日の総会に年報編集委員が出席できないため、松尾事務局長に報告を代読してもらうことが提案され、了承された。年報第27号が数日前に完成し、各会員宛に発送されたことが報告された。

③『ジャーナル』編集委員会（樋口幹事）

樋口幹事より、第18号の編集状況について報告があり、明日の総会でもそれらを報告することを承認。

④研究活動委員会（村尾幹事）

村尾幹事より、明日の総会で、第28期の活動状況の報告並びに第29回大会のシンポジウムのテーマ募集の案内を行うことが報告され、それを承認。

⑤関西部会（吉田幹事）

吉田幹事欠席のため、総会当日報告。

⑥社会学系コンソーシアム担当（山田代表幹事）

2016年の活動経過について報告があり、明日の総会でもそれらを報告することを承認。

⑦社会政策学会関連学会協議会（小川幹事）

2016年の活動報告と今後の活動予定について報告があり、明日の総会でもそれらを報告することを承認。

⑧学会HP担当（吉田幹事）

吉田幹事欠席のため、総会当日報告。

⑨デジタル化担当（橋本幹事）

橋本幹事欠席のため、総会当日報告。

⑩事務局（松尾幹事）

松尾幹事より、以下について総会で報告・審議する旨報告があった。

- ・今期は通信を4回発行したが、第27回大会の報告号の発行が遅れたことについてはお詫び申し上げる。
- ・連絡先不明者がいるので、所属・住所等の変更時は事務局に連絡をお願いしたい。
- ・シニア減免制度の活用を。
- ・国際学会参加助成制度について総会で提案し、承認を得る。

⑪会計決算報告、予算案（勝俣幹事）

勝俣幹事より資料をもとに2016年度の決算報告案が報告され、若干の修正の上、監事の印をもらい、これを総会に諮ることを承認。

2017年度予算案についても、報告がなされ、これを総会に諮ることを承認。なお、監事の指摘を受けて、大会時の非会員シンポジストの宿泊費は、謝金とは分けて実費（上限1万5千円）を支給すること、交通費は幹事の交通費支給基準に準じる形で支給すること、昼食は大会会計から支出することが確認され、総会でもこれらについて報告することとなった。

⑫学会奨励賞について（松戸幹事）

本年度の学会奨励賞受賞者（著書の部、論文の部）の氏名が報告された。明日の総会で、次期の奨励賞選考委員募集をアナウンスすることが報告され、了承された。

⑬次回大会開催校（山田代表幹事）

第29回大会は富山大学にて来秋開催予定であることが報告された。日本社会学会及び社会政策学会とは日程をずらして開催するよう日程調整することが確認された。

⑭第29期選出幹事選挙並びに選挙管理委員の選出（山田代表幹事）

総会時に、第29期選出幹事（10名）の選挙を資料の候補者氏名に基づき信任投票の形で行う予定であることが報告された。また、選挙管理委員をあらかじめ内諾を得ている3名の方をお願いすることが報告された。

3. 総会議事関連以外の委員会報告

- ・大会時の非会員シンポジストへの交通費・宿泊費・昼食に支給について。監事の指摘を受け、大会時の非会員シンポジストの宿泊費は、謝金とは分けて実費（上限1万5千円）を支給すること、交通費は幹事の交通費支給基準に準じる形で支給すること、昼食は大会会計から支出することが確認された。
- ・奨励賞副賞の額について。今回より、奨励賞副賞の額を著書の部は図書カード3万円、論文の部は図書カード1万円とすることが承認された。
- ・ジャーナルのロゴについて。ジャーナルのJ-Stage掲載に向けた準備として、ジャーナル・年報共通のロゴ（両者の色は変える）及びJ-Stage用表紙イメージ画像の制作を業

者に依頼し、次回幹事会に候補案3つを提示することとなった。

4. 入会、退会

- ・入会希望者：1名。

上記の入会希望者については、紹介会員欄空白のため保留とし、紹介会員を記入した申込書の再提出か、業績リストの提出を求めることとなった。

- ・退会希望者：なし。

5. 会費減免措置の承認

2名よりシニア減免の希望があり、申請書回覧のあと、2名とも承認された。

6. 来年度幹事会日程について

2017年度の幹事会は、12月3日、3月4日、7月1日、9月2日に開催することとなった。なお、3月4日、7月1日は研究例会、9月2日はプレシンポも開催予定。

以上

3. 日本労働社会学会第28回総会議事録

2016年10月29日(土)

12時30分-14時30分

法政大学多摩キャンパス11号館305教室

I. 開会の挨拶(山田代表幹事)

山田代表幹事より開会の挨拶が行われた。

II. 開催校挨拶(鈴木大会実行委員長)

法政大学大原社会問題研究所の鈴木玲大会実行委員長より開催校挨拶をいただいた。

III. 議長選出(山田代表幹事)

山田代表幹事より長野大学の京谷会員に依頼を行い、了承された。

IV. 第28期活動報告と審議事項

1. 『日本労働社会学会年報』編集委員会(大西幹事)

年報編集委員長の大西幹事より、『年報』第27号の編集状況と投稿論文の採択状況について報告があった(大西幹事欠席のため、松尾事務局長代読)。

2. 『労働社会学研究』(ジャーナル)編集委員会(樋口幹事)

ジャーナル編集委員長の樋口幹事より、第18号の投稿論文の査読状況と刊行スケジュー

ールについて報告があった。論文投稿にあたって、第 19 号から、従来の 4 月の投稿エントリーと 5 月の投稿希望書提出の二段階の手続きを 5 月の投稿希望書提出の 1 回にまとめることが報告された。

3. 研究活動委員会(村尾幹事)

研究活動委員会委員長の村尾幹事より、第 28 期の活動状況の報告並びに第 29 回大会のシンポジウムのテーマ募集の呼びかけが行われた。

4. 関西部会(吉田幹事)

吉田幹事より、2016 年度は応募者がなく関西部会研究例会を開催しなかった旨が報告された。

5. 社会学系コンソーシアム担当(山田代表幹事)

山田代表幹事より、2016 年度における社会学系コンソーシアムへの本学会の関与の状況について報告があった。

6. 社会政策関連学会協議会(小川幹事)

小川幹事より、協議会のこの 1 年間の活動状況について報告された。今後の協議会のシンポジウム等開催時における会員の協力依頼がなされた。

7. 学会 HP 担当(吉田幹事)

学会 HP 担当の吉田幹事より、学会 HP の運営状況について報告が行われた。次期 HP 担当者の選任が依頼された。

8. デジタル化担当(橋本幹事)

橋本幹事より、年報・ジャーナルの記事が、著作権委譲手続き未了の記事を除き、冊子体より 18 ヶ月遅れで 2016 年 12 月より J-Stage に掲載される予定であることが報告された。

9. 事務局(松尾幹事)

松尾幹事より、以下の点について報告があった。

- ・今期は、事務委託先の変更や長期会費滞納者への対応など、昨期の懸案事項が一段落したこともあり、事務局業務はおおむね順調に行えた。
- ・今期は通信を 4 回発行したが、第 27 回大会の報告号の発行が遅れたことについてはお詫び申し上げる。
- ・連絡先不明者がいるので、所属・住所等の変更時は事務局に連絡をお願いしたい。
- ・会費納入状況は一時期に比べて比較的堅調になってきているが、対象者は減免制度を積極的に活用してほしい。

また、「国際学会参加助成制度」について提案がなされ、質疑応答の上、本制度につい

て原案通り了承された。

10. その他

特になし。

V. 第 28 期決算報告(勝俣幹事)

第 28 期決算案について、勝俣幹事より資料をもとに報告され、了承された。

VI. 第 28 期監査報告(兵頭監事)

第 28 期監査報告について、兵頭監事より若干の改善点を指摘した上で監査が無事終了した旨報告され、了承された。

VII. 第 29 期予算案の審議(勝俣幹事)

第 29 期予算案について、勝俣幹事より資料をもとに報告され、質疑応答の上、了承された。

VIII. 第 13 回日本労働社会学会奨励賞

1. 本年度受賞者発表(松戸幹事)

奨励賞担当の松戸幹事より、第 13 回日本労働社会学会奨励賞受賞作として、早川佐知子会員の『アメリカの看護師と派遣労働：その歴史と特殊性』溪水社(著書の部)と、柴田徹平会員の「建設業一人親方の長時間就業の要因分析」『労働社会学研究』第 17 号(論文の部)が選ばれたことが発表された。

2. 本年度選考経過報告(神谷選考委員会委員長)

奨励賞選考委員会委員長の神谷会員より、本年度奨励賞の選考経過について報告がなされた。

3. 本年度受賞者表彰(表彰状と記念品贈呈)

山田代表幹事より、第 13 回奨励賞受賞者 2 名に対し、表彰状と記念品贈呈がなされた。

IX. 次回(第 29 回)大会開催校について(山田代表幹事)

次回大会開催校について、山田代表幹事より、来年秋に富山大学にて開催予定であることが報告された。あわせて富山大学の中村会員より次回開催校の挨拶があった。

X. 第 29 期選出幹事選挙並びに選挙管理委員の選出(山田代表幹事)

山田代表幹事より、第 29 期選出幹事(10 名)の選挙を資料の候補者氏名に基づき信任投票の形で行うことが報告され、了承された。また、選挙管理委員を総会出席会員の中から 3 名の方をお願いすることが報告され、了承された。その後第 29 期選出幹事(10 名)の

信任投票が行われ、10名全員が信任された。

以上

4. 日本労働社会学会第29期第1回幹事会 (2016.10.29)

第29期選出幹事選出後、第29期第1回幹事会が別室で開催され、選任幹事ならびに監事が選任された。また、幹事間の互選により、松尾幹事が代表幹事に選出された。なお、第29期幹事の役割分担は以下の通りである。

代表幹事 松尾孝一
事務局 小村由香 (事務局長)、西野史子
会計 小谷幸、中畷剛
研究活動委員会 今井順 (委員長)、長谷川美貴、李ミンジン、萩原久美子、
松戸武彦
年報編集委員会 石井まこと (委員長)、兵頭淳史、中園桐代、渡辺めぐみ
ジャーナル編集委員会 高橋康二 (委員長)、大槻奈巳、井草剛、伊藤大一
社会学系コンソーシアム 山田信行 (理事)、高橋康二 (評議員)
社会政策関連学会協議会 松尾孝一
ホームページ担当 西野史子、伊藤大一
デジタル化担当 山田信行
関西部会 伊藤大一、渡辺めぐみ
監事 京谷栄二、鷺谷徹

以上

★日本労働社会学会事務局 (第29期) ★

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2 日本看護協会

小村 由香 (おむら ゆか) 気付

TEL: 03-5778-8553 (直通)

FAX: 03-5778-8478

E-mail: yuka.omura@nurse.or.jp 学会 HP: <http://www.jals.jp/>

★2017年度年会費納入のお願い★

学会費の納入は下記口座までお願いします。

【郵便振替口座】 口座番号: 00150-1-85076 加入者名: 日本労働社会学会

年会費 学生・院生会員: 6,000円 一般会員: 10,000円

会費減免制度については、下記 URL をご参照ください。

<http://www.jals.jp/discount/>

★住所・メールアドレス変更通知のお願い★

住所変更とメールアドレス変更した場合には、必ず事務局に連絡をお願いします。

以 上
